

現場説明書（技術的事項）

工事名 （仮称）福山地区消防組合消防局訓練場整備給排水衛生ガス設備工事

1. 現場の状況

工事場所は、福山市北本庄五丁目地内に位置し、南側には住宅が隣接しています。
北東出入口については、出原浄水場用地への出入りのため、福山市上下水道局発注工事の車両も利用しますので、十分な注意を払ってください。

2. 別途工事

- ・ 建築工事
- ・ 電気設備工事
- ・ 冷暖房換気設備工事
- ・ 植栽工事
- ・ カーテン取付工事

3. 留意事項

- (1) 工事に当たっては、騒音、粉塵、振動、汚染排水等により、近隣住民に迷惑のかからないよう十分配慮してください。また、工事工程表・工事内容の説明書を作成し、近隣住民等へ配布し周知に努めてください。
- (2) 工事車両等の進入・退出・停車等に当たっては、交通の妨げにならないよう十分な対策を講じてください。また、通行者等第三者の安全を第一に図ってください。なお、東側道路は樹徳小学校の児童通学路となっているため、工事車両等は登下校時間帯を避けて出入りしてください。
- (3) 資材の搬入、搬出時にはシート等でカバーするなど、飛散しないよう注意するとともに、タイヤ等に付着した土砂によって道路汚損等ないように注意してください。
- (4) 道路等を汚損した場合は、速やかに清掃等の復旧を行い、工事期間中の進入、退出路にかかる維持管理（舗装・構造物等の保護養生及び補修等）は、受注者で行ってください。
- (5) 工事場所外においても、駐車違反、速度制限、積載制限等交通法規を遵守し、事故防止に万全を期してください。
- (6) 工事に係る留意事項は、協力業者、資材納入業者等にも指導を徹底してください。

- (7) 工事現場内の資機材の保管等については、受注者において十分な管理を行い、各工種・工程における廃材・ごみ等についても、受注者の責任において遅滞なく処理してください。工事排水についても管理を徹底し、周辺排水路等に土砂等を流した場合は、速やかに清掃を行ってください。
- (8) 重機作業等については、十分な振動・騒音・粉塵対策を講じてください。
- (9) 高所作業に当たっては、適切な安全対策を講じ、事故の防止に努めてください。
- (10) 実施工程表は、契約後14日以内に提出し承諾を受けてください。また、施工関係書についても速やかに提出してください。
- (11) 工事施工上必要な官公署への手続は、受注者の責任において速やかに行い、手続を行った場合は、速やかに報告してください。
- (12) 受注者は、地元企業及び地場製品の活用に努めてください。
- (13) 現場代理人及び主任技術者については、契約約款・建設業法等に違反とならないよう適切に配置し、当該工事の施工管理を行ってください。

排水設備	① 管 (第1棟まで)	※ 硬質ポリ塩化ビニル管 (JIS K 6741) VP (露出部 カラーVP) ・ 排水用鉛管 (SHASE-S203) ・ コーティング鋼管 ・ 結露防止層付塩化ビニル管 ・ 耐火二層管 ・ 建築用耐火硬質ポリ塩化ビニル管 ・ 配管用炭素鋼管 (JIS G 3452) SGP
	② 通気管	・ 配管用炭素鋼管 (JIS G 3452) SGP ○ 硬質ポリ塩化ビニル管 (JIS K 6741) VP (露出部 カラーVP) ・ 耐火二層管 ・ 建築用耐火硬質ポリ塩化ビニル管
給湯設備	③ 満水試験継手	3階以上にあたる排水立て管には、各階ごとに満水試験継手を取付ける。
	④ ビット内配管保温	・ 施工する ・ 施工しない
給湯設備	⑤ 方式	○ 自然排水 ・ ポンプ排水
	⑥ 管	○ 硬質ポリ塩化ビニル管 (JIS K 6741) (VP ※ VU) ・ SA, AB形 ・ SC形 ○ 外口径 ○ 塩ビ製 ・ 鉄製 (MHA, MHB ○ 小口径防護ハット) ・ RA, RB形 ・ SC形 ・ 小口径 ・ 塩ビ製 ・ 鉄製 (MHA, MHB ・ 小口径防護ハット) ・ グレーチング ・ 鉄板製 ○ 6mm ○ 埋設深さ ・ 300mm以上 (車両道路以外) ・ 600mm以上 (車両道路) ○ 勾配図による。 ○ 配管工事完了後、防露工事前に監督員立会の上、通水試験を行う。 ○ 配管途中、埋戻し前又は配管完了後、防露工事前に監督員立会の上満水試験を行う。
給湯設備	⑦ 単管式	・ 復管式
	⑧ 管	○ 鋼管 (JIS H 3300) (Mタイプ ・ Lタイプ) ・ 被覆鋼管 (呼び径20までとする) ・ 水道用亜鉛メッキ鋼管 (JIS G 3442) SGPW ○ 保温付被覆鋼管 (JIS H 3300の外面に発泡断熱材 (14mm以上) で被覆したもの) ・ 一般配管用ステンレス鋼管 (JIS G 3448) SUS304 ・ 架橋ポリエチレン管 ・ ポリプテン管 ・ JIS 10K ・ JIS 5K ・ ボイラー () ○ 給湯器、湯沸器 (シャワー室) ・ 電気温水器 () ・ ヒートポンプ式給湯器 () ・ ステンレス製 () ・ 鋼板製 () ・ コンクリート埋設管内の保温はアスファルトジュート1回巻きとする。 配管終了後、保温施工前に監督員立会の上、規定の水圧試験を行う。
消火設備	① 管	○ 水道用亜鉛メッキ鋼管 (JIS G 3442) SGPW ○ 圧力配管用炭素鋼管 (第2種亜鉛メッキ製品) (JIS G 3454) STPG ・ 配管用炭素鋼管 (JIS G 3452) SGP ○ 耐火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管 (WSP 041) SGP-VS ※ 消火用配管は、消防法令に適合するものとする。
	② 井	○ JIS 10K
消火設備	③ 消火栓箱	・ 総合形 (HB-1A・HB-1B) ・ 単独形 (HB-2A・HB-2B) ・ 総合形 (HB-4A・HB-4B) ・ 消火器併設形 (HB-1AS・HB-1BS)
	④ 水源用水槽	・ ステンレス製 () ・ 鋼板製 ()
消火設備	⑤ 消火ポンプユニット	・ 認定型 φ× /min× m kW× 台
	⑥ ポンプ基礎	・ 標準基礎 ・ 防振基礎 (基礎の大きさは図示による)
消火設備	⑦ 消火器	イ () 型 () 本 ・ 収納箱共 ・ 置台共 ・ 壁掛フック共 エ 水タンクの保温 ・ 施工しない ・ 施工する ロ 充水タンクの保温 ・ 施工しない ・ 施工する
	⑧ 保温	ハ) 消火配管の保温は次による。 ・ 屋内消火栓用 ・ 施工しない ・ 施工する ・ スプリンクラー用 ・ 施工しない ・ 施工する ・ 連絡送水用 ・ 施工しない ・ 施工する ・ 連絡放水用 ・ 施工しない ・ 施工する
消火設備	⑨ その他	水圧試験及び消防用設備等の機能等についての試験基準に基づく外観試験及び性能試験を行う。
	⑩ 処理種別	・ 小規模合併処理 ・ 合併処理 ・ 単独処理槽 ・ 放流水質 (BOD mg/以下 COD mg/以下) ・ T-N mg/以下 T-P mg/以下
浄化槽設備	⑪ 構造	・ 分離接触ばっ気方式 ・ 長時間ばっ気方式 ・ 分離ばっ気方式 ・ その他 ()
	⑫ 形式・容量	・ ユニット型 () 型 人槽 /日 ・ 現場施工型 () 人槽 /日
浄化槽設備	⑬ 排水方式	・ 自然排水 ・ ポンプ排水 ()
	⑭ マンホール	・ MHA型 ・ MHB型 ・ 製造者の規格品
浄化槽設備	⑮ その他	工事竣工後、6ヶ月間は試運転調整とし、 処理水試験の報告書を作成し、浄化槽法による法定検査を受注者の責任において受ける。 槽の水張り試験及び配管の満水、水圧、通水、空気圧試験を行う。 無償保守点検期間中の消耗薬剤については、受注者において準備し、期間終了後の引継ぎまでに必要薬剤名やその量を報告する。

ガス設備	① 種別	・ 都市ガス ○ 液化石油ガス
	② 管	○ 配管用炭素鋼管 (JIS G 3452) (白管) ・ 圧力配管用炭素鋼管 (JIS G 3454) (黒管) ・ ガス用ステンレス鋼フレキシブル管 ○ ガス用ポリエチレン管 (JIS K 6774) ・ ポリエチレン被覆鋼管 (JIS G 3469) ・ 塩化ビニル被覆鋼管 ○ 鋼管継手 (亜鉛メッキ) ・ PLS継手同等品以上 ・ 溶接継手 ○ プロパンガス集合装置 () kg × () 本立 ・ 無 ○ パルク貯槽 () kg ○ 整型 ・ 模型 ○ 別図による ○ 遮断弁 ・ ガス漏れ警報器 ○ 取付は () 本工事 ・ 別途工事) とする。 ・ 配線接続は () 本工事 ・ 別途工事) とする。 コントローラーは圧力確認復帰形とする。 ○ 本工事は、当地区ガス会社責任施工とする。 気密試験は、配管途中埋戻し又は、配管完了後監督員立会の上試験を行う。
ガス設備	③ 継手	・ 鋼管継手 (亜鉛メッキ) ・ PLS継手同等品以上 ・ 溶接継手
	④ プロパンガス集合装置	() kg × () 本立 ・ 無
ガス設備	⑤ パルク貯槽	() kg ○ 整型 ・ 模型
	⑥ 機器等	○ 別図による
ガス設備	⑦ 遮断装置等	○ 遮断弁 ・ ガス漏れ警報器
	⑧ その他	○ 取付は () 本工事 ・ 別途工事) とする。 ・ 配線接続は () 本工事 ・ 別途工事) とする。 コントローラーは圧力確認復帰形とする。 ○ 本工事は、当地区ガス会社責任施工とする。 気密試験は、配管途中埋戻し又は、配管完了後監督員立会の上試験を行う。

空気設備	① 設計条件	<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">条件</th> <th colspan="2">屋 外</th> <th colspan="2">屋 内</th> </tr> <tr> <th>温度 (DB)</th> <th>湿度 (RH)</th> <th>温度 (DB)</th> <th>湿度 (RH)</th> </tr> <tr> <td>夏 季</td> <td>35.2 °C</td> <td>49.5 %</td> <td>28.0 °C</td> <td>45.0 %</td> </tr> <tr> <td>冬 季</td> <td>0.0 °C</td> <td>69.5 %</td> <td>19.0 °C</td> <td>40.0 %</td> </tr> </table> <small>(建築設備設計基準令和6年版) ※ 湿度調節機能がない設備については、成行とする。</small>	条件	屋 外		屋 内		温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	夏 季	35.2 °C	49.5 %	28.0 °C	45.0 %	冬 季	0.0 °C	69.5 %	19.0 °C	40.0 %
	条件	屋 外		屋 内																	
温度 (DB)		湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)																	
夏 季	35.2 °C	49.5 %	28.0 °C	45.0 %																	
冬 季	0.0 °C	69.5 %	19.0 °C	40.0 %																	
空気設備	② 冷水・温水・冷却水	・ 水道用亜鉛メッキ鋼管 (JIS G 3442) SGPW ・ 配管用炭素鋼管 (白管) (JIS G 3452) SGP ・ 一般配管用ステンレス鋼管 (JIS G 3448) SUS304																			
	③ 蒸気・油管及び冷媒管	・ 配管用炭素鋼管 (黒管) (JIS G 3452) SGP ・ 断熱材被覆鋼管 (JCDA0009) 冷媒管の保温外装 屋内露出 ・ 合成樹脂カバー (A1・(ア・イ)・VI) ・ 保温化粧ケース (耐熱性樹脂製) 屋外露出 ・ ステンレス鋼板 (E2・(ア・イ)・VI) ・ 保温化粧ケース 屋外保温化粧ケースの材質 ・ 耐熱性樹脂 ・ ステンレス鋼板 ・ 高耐食鋼板 (溶融亜鉛めっき)																			
空気設備	④ ブライン管	・ 配管用炭素鋼管 (黒管) (JIS G 3452) SGP																			
	⑤ 給水及び排水管	給、排水設備の項による。																			
空気設備	⑥ ファンコイルユニット及びパッケージエアコン	・ 床置形 ・ 天井形 (露出 ・ 隠ぺい形 ・ カセット形)																			
	⑦ フレキシブルジョイント	・ ステンレス製ベローズ形 ・ 合成ゴム製																			
空気設備	⑧ 吹出口・吸込口	・ 枠及びスリットの材質は ・ 鋼板製 ・ アルミニウム製																			
	⑨ 防煙・防火ダンパー	・ 防煙ダンパー (SD) ・ 防火ダンパー (FD) ・ 防煙防火ダンパー (SFD) ・ 防煙ダンパーは ・ 電気式 ・ 空気式 ・ ダンパー復巻機構は ※ 遠隔式 ・ 手元式																			
空気設備	⑩ 風道	・ グラスウールダクト (円形ダクト) (注: 火気使用室、多湿箇所は使用不可) ・ 亜鉛鉄板製 (空調、換気、排煙) ・ 鋼板製 (排煙) (※ 低圧ダクト ・ 高圧1ダクト ・ 高圧2ダクト) 長方形ダクトは ※ コーナーボルト工法 (・ 共振工法 ・ スライドオンフランジ工法 ・ アングルフランジ工法)																			
	⑪ 冷温水管の空気抜	消音材を内貼りした風道、チャンパーは図示寸法は内法寸法とする。 ・ ダンパー前後の風量測定口は、図示した箇所へ設ける。 ・ 空気漏れを生ずると思われる配管箇所には、必要に応じて操作の容易な位置に空気抜き弁を設ける。自動空気抜き弁は、元バルブ付とする。																			
空気設備	⑫ その他	試験は、配管途中若しくは隠ぺい、埋戻し前又は配管完了後の塗装又は保温施工前に行う。 空気調和設備機器取付完了後試運転調整を行ない、風量、温度、湿度及び騒音の測定を行い、測定表を提出する。 ・ 冷媒及び吸収液等の処理については、回収後適正に破壊処理し、その結果を書面をもって監督員に報告する。 ・ 業務用冷凍空調機器は、「フロン排出抑制法」に従って適切に処理し、その結果を書面をもって監督員に報告する。 法に基づく機器台帳を製作し監督員に提出する。 ・ 特定家庭用機器再商品化法 (家電リサイクル法) の対象となるものは、同法の定めに従って適切に処理し、その結果を書面をもって監督員に報告する。																			
	⑬ 予備品等	※ 機器表特記による。 ・ 空気調和機等又はフィルターチャンパーの装着枚数の () % を予備品 (枠付) として納める。																			

換気設備	① ダクト	低圧ダクト (・ スパイラルダクト ・ コーナーボルト工法 (・ 共振 ・ スライド) ・ アングル工法) とする。 厨房系統の排気ダクトは標準仕様書よりも一番手厚いものを使用する。 厨房用ダクトはアングルフランジ工法とする。 ・ グラスウールダクト (円形ダクト) (注: 火気使用室、多湿箇所は使用不可) 取付位置は (・ 図示した位置 ・ 遠心送風機吐出ダクト又は吸込ダクト ・ 外気取入れダクト) とする。
	② 風量測定口	空気調和設備の当該項目による。
換気設備	③ ダンパー	・ 浴室 (シャワー室、脱衣室を含む) 系統
	④ 排気ダクトのシール	空気調和設備の当該項目による。
換気設備	⑤ チャンパー	空気調和設備の当該項目による。

換気設備	⑥ 保温	下記ダクトの保温を行う。 ・ 全熱交換器用のダクト (保温の厚さ25mm、範囲は機器から外壁の間) ・ 厨房等多湿箇所のダクト (仕様はh・(ア)・Bとし範囲は機器から外壁の間) ・ OAダクト 機器から外壁の間 (保温の厚さ25mm) ・ EAダクト 外壁より1m (保温の厚さ25mm)
	⑦ 自動制御設備	1 中央監視制御装置 ・ 無し 2 電源装置 ・ 要 (・ 本工事 ・ 別途工事) ・ 不要 3 計装工事の記録 屋外、屋内露出の記録は、図面に特記のない限り金属管記録とする。

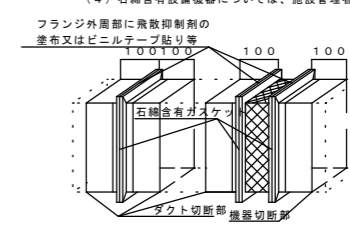
石綿含有設備資材の除去について

I. 石綿を含有する設備資材の除去方法

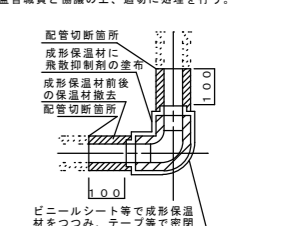
1. 工事受注者は、施工に先立ち以下の報告を行うこと。
除去に先立ち、「大気汚染防止法」の他「労働安全衛生法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、建築基準法、建設リサイクル法、地方自治体による条例」等に基づき関係機関と協議を行い、監督職員に報告する。
2. 各部位の除去方法は、以下の内容及び除去要領図を参考に、計画書を作成し、監督職員の承諾を受ける。
(1) ダクトフランジ部
ダクトフランジ部の除去は、原則として切断による方法とする。
1) ダクトの切断に先立ち、飛散防止措置としてダクトフランジ外周部分に、飛散抑制剤の塗布又はビニルテープ貼り等を施す。
2) ダクトの切断は、フランジ部分の両側約100mmの箇所において慎重に行う。
3) ダクト片側の切断終了後、フランジ内周部分に外周同様に飛散防止措置を施し、もう片側の切断を行う。
(2) たわみ継手フランジ部
たわみ継手フランジ部の除去は、原則として切断による方法とする。
1) ダクト及び機器の切断に先立ち、飛散防止措置としてダクトフランジ外周部分に、飛散抑制剤の塗布又はビニルテープ貼り等を施す。
2) ダクト及び機器の切断は、フランジ部分の約100mmの箇所において慎重に行う。
3) ダクト及び機器の切断終了後、フランジ内周部分に外周同様に飛散防止措置を施す。
(3) 配管フランジ部
1) 配管の切断は、フランジ部分にからない箇所において行う。
2) 成形保温材付き配管の曲線部の除去は、原則として切断による方法とする。
(4) 成形保温材付き配管の曲線部の除去は、原則として切断による方法とする。
1) 配管の切断に先立ち、飛散防止措置として成形保温材に飛散抑制剤の塗布を施すとともに、成形保温材前後の保温材を除去する。
2) ビニルシート等で成形保温材を包み配管表面でテープ止めとし密閉する。
3) 配管の切断は、密閉部分の両側約100mmの箇所において慎重に行う。

II. 石綿を含有する設備資材の処理方法 (※搬出費・運搬費・処分費は別途)

- (1) 処理に先立ち、関係機関と協議を行い計画書を作成し、監督職員の承諾を受ける。
- (2) 石綿含有廃棄物であることを表示すると共に、石綿飛散防止対策として「大気汚染防止法」の他、「労働安全衛生法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、建築基準法、建設リサイクル法、地方自治体による条例」等に基づき構外搬出適切処理とする。
- (3) 構外搬出適切処理後、監督職員へ報告書を提出する。
- (4) 石綿含有設備機器については、施設管理者及び監督職員と協議の上、適切に処理を行う。



ダクト・たわみ継手フランジ部除去要領図 S-NS



成形保温材付き配管除去要領図 S-NS



名称	仕様	標準	訓練棟B	合
地下式散水栓	13A ねじ接続・キャップ付 共用散水栓 SUS製 25口径 250x150x150H(参考寸法)	1	2	3
地下式散水栓	25A ねじ接続・キャップ付 共用散水栓 SUS製 25口径 250x150x150H(参考寸法)	1		1

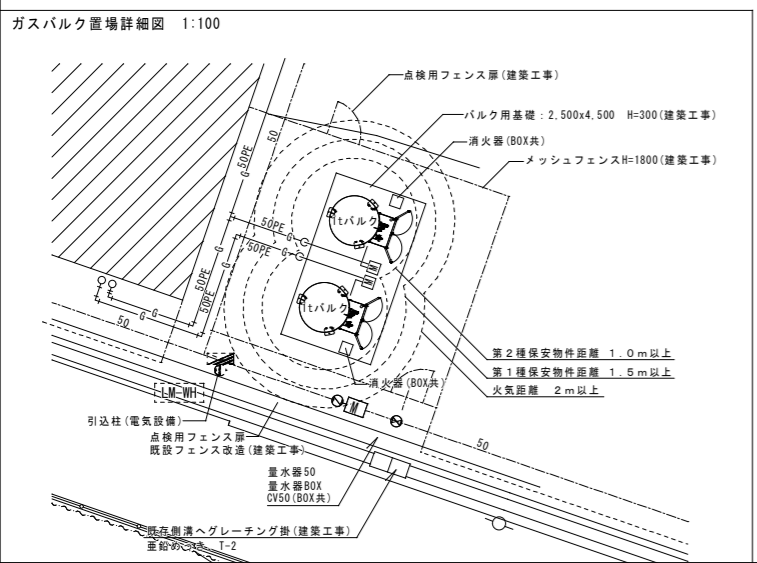
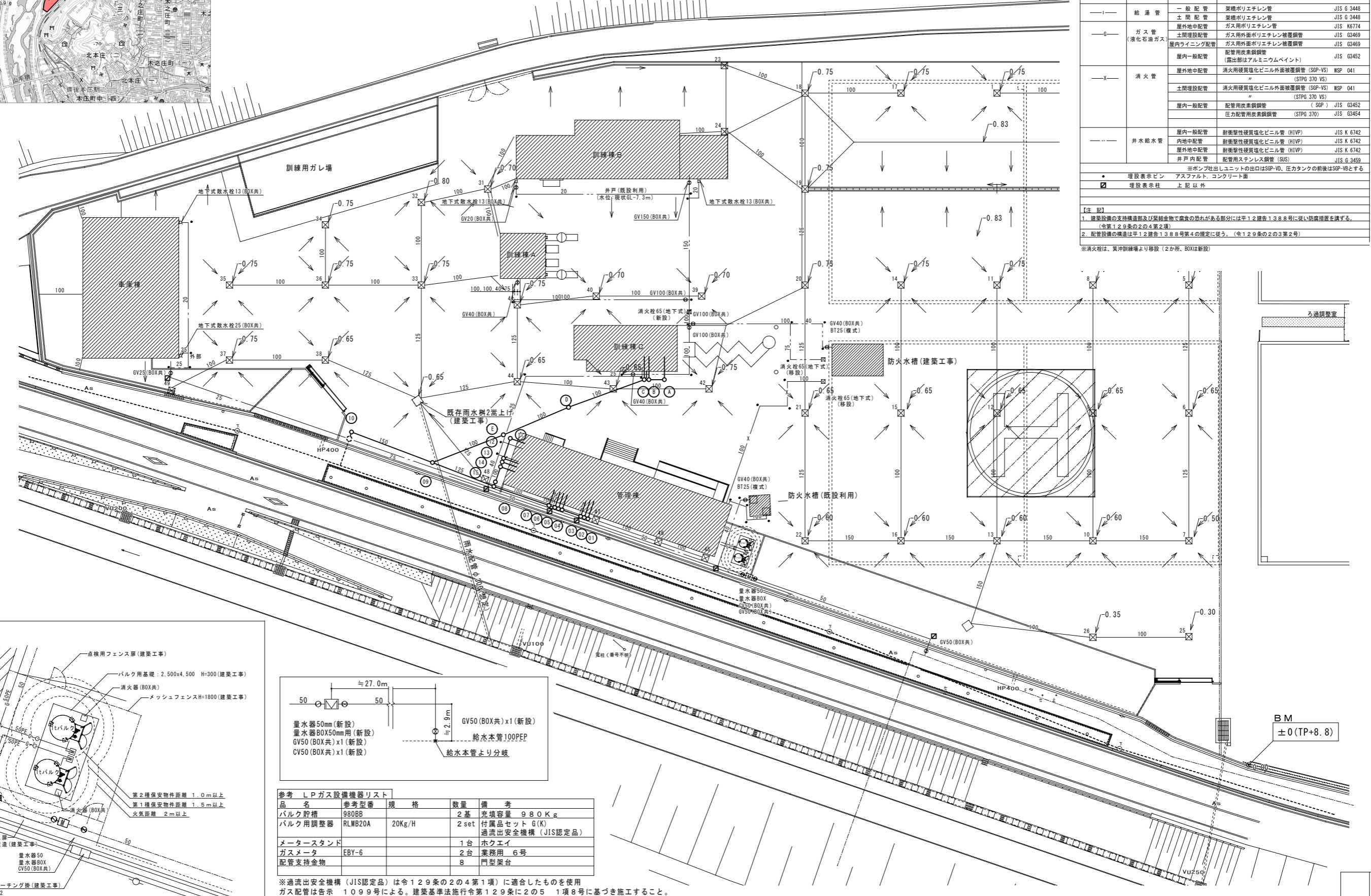
記号	名称	施工場所	管種	規格
—	給水管	屋内一般配管	水道用硬質塩化ビニルライニング管 (SGP-VB)	JIMMA K 116
—	給水管	内配管	水道用硬質塩化ビニルライニング管 (SGP-VD)	JIMMA K 116
—	給水管	屋外中配管	耐衝撃性硬質塩化ビニル管 (HIVP)	JIS K 6742
—	汚水管	屋内一般配管	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	JIS K 6741
—	汚水管	屋外中配管	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	JIS K 6741
—	雑排水管	屋内一般配管	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	JIS K 6741
—	雑排水管	屋外中配管	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	JIS K 6741
—	通気管	屋内一般配管	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	JIS K 6741
—	給湯管	一般配管	架橋ポリエチレン管	JIS G 3448
—	給湯管	土間配管	架橋ポリエチレン管	JIS G 3448
—	給湯管	屋外中配管	ガス用ポリエチレン管	JIS K 6774
—	ガス管 (液化石油ガス)	土間埋設配管	ガス用外面ポリエチレン被覆鋼管	JIS G 3469
—	ガス管 (液化石油ガス)	屋内一般配管	ガス用外面ポリエチレン被覆鋼管 (露出部はアルミニウムペイント)	JIS G 3469
—	ガス管 (液化石油ガス)	屋外中配管	消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管 (SGP-VS)	WSP 041
—	ガス管 (液化石油ガス)	土間埋設配管	消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管 (SGP-VS)	WSP 041
—	ガス管 (液化石油ガス)	屋内一般配管	配管用炭素鋼管 (SGP)	JIS G 3452
—	ガス管 (液化石油ガス)	配管用炭素鋼管	配管用炭素鋼管 (STPG 370)	JIS G 3454
—	井水給水管	屋内一般配管	耐衝撃性硬質塩化ビニル管 (HIVP)	JIS K 6742
—	井水給水管	内配管	耐衝撃性硬質塩化ビニル管 (HIVP)	JIS K 6742
—	井水給水管	屋外中配管	耐衝撃性硬質塩化ビニル管 (HIVP)	JIS K 6742
—	井水給水管	井戸内配管	配管用ステンレス鋼管 (SUS)	JIS G 3459

※ポンプ吐出ユニットの出口はSGP-VD、圧力タンクの前後はSGP-VBとする

● 埋設表示ピン アスファルト、コンクリート面
 ■ 埋設表示柱 上記以外

【注 記】
 1. 建築設備の支持構造部及び基礎物で腐食の恐れがある部分には平12建条1388号に従い防食措置を講ずる。(令第129条の2の4第2号)
 2. 配管設備の構造は平12建条1388号第4の規定に従う。(令第129条の2の3第2号)

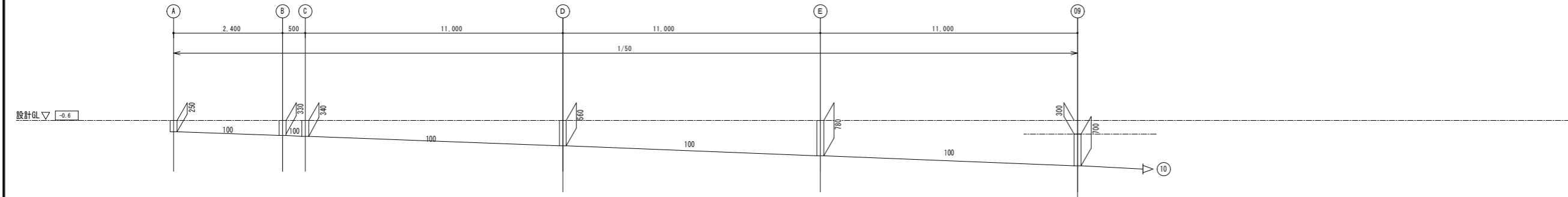
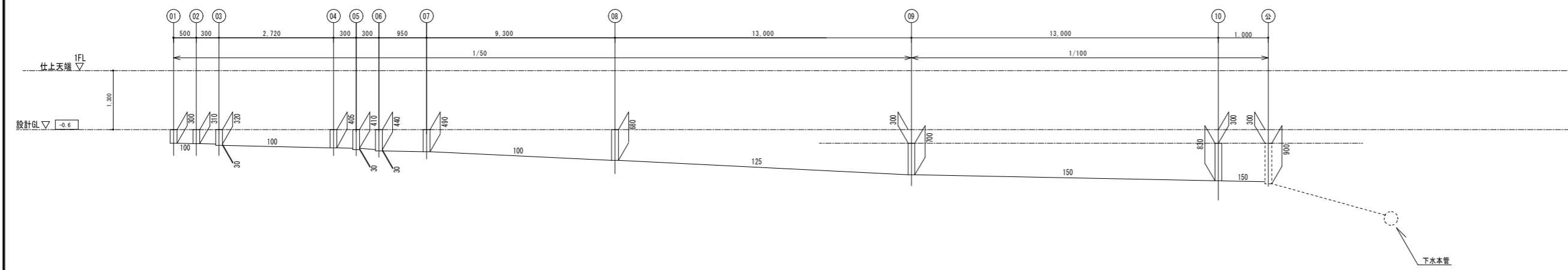
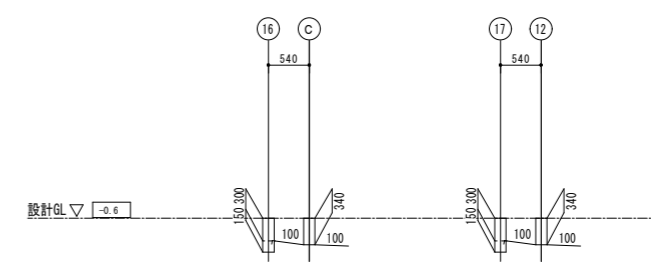
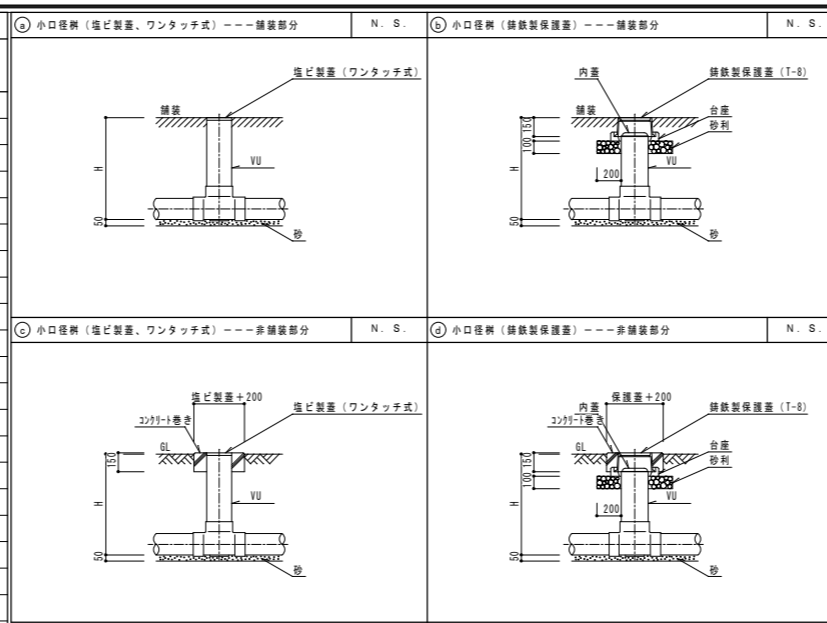
※消火栓は、真沖訓練場より移設(2か所、BOXは新設)



品名	参考番	規格	数量	備考
バルク貯槽	980BB		2基	充填容量 980Kg
バルク用調整器	RLMB20A	20Kg/H	2 set	付属品セット G(K) 過流出安全機構 (JIS認定品)
メータースタンド			1台	ホクエイ
ガスメータ	EBY-6		2台	業務用 6号
配管支持金物			8	門型架台

※過流出安全機構 (JIS認定品) は令第129条の2の4第1項) に適合したものを使用
 ガス配管は告示 1099号による。建築基準法施行令第129条に2の5 1項8号に基づき施工すること。

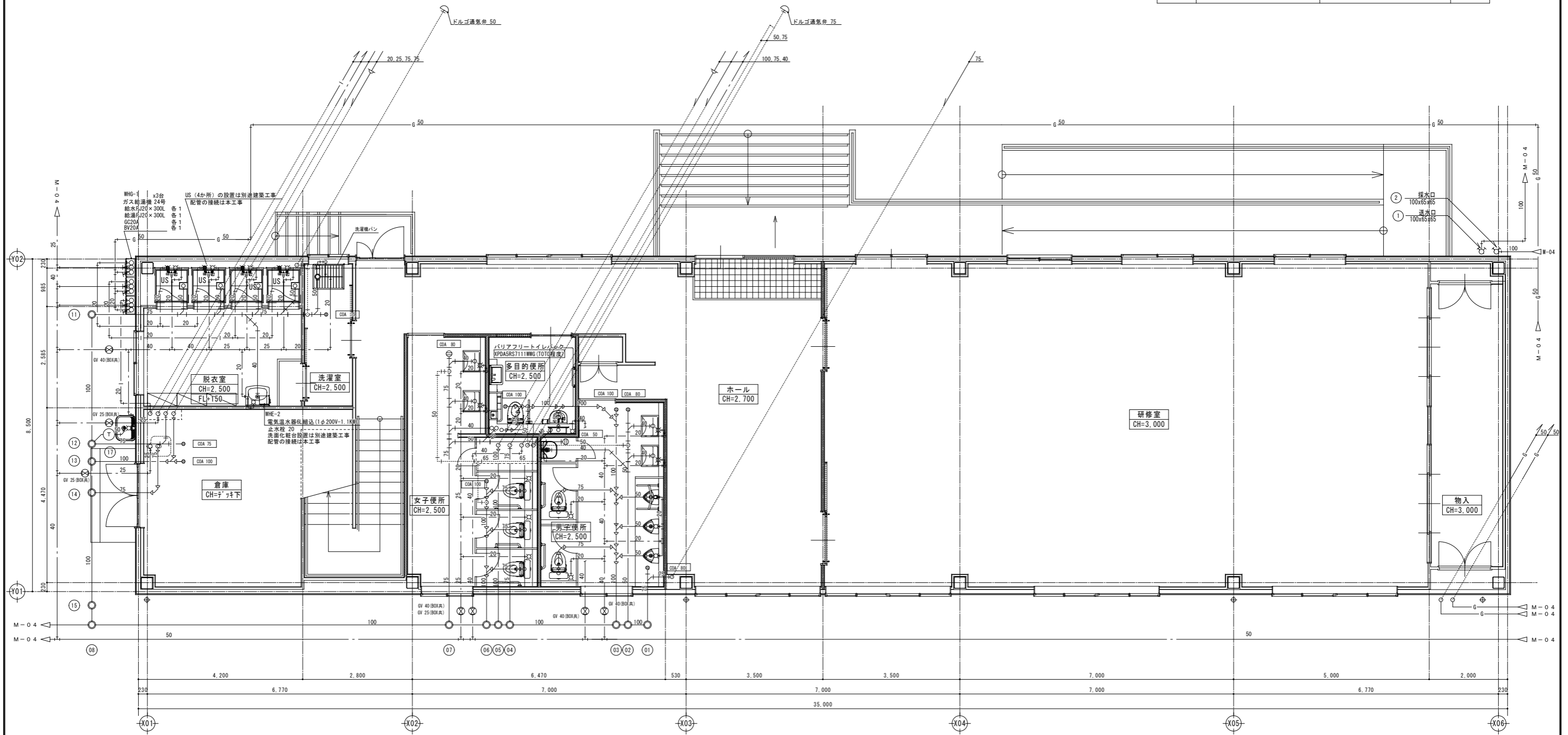
樹リスト						
記号	種類	種類-管径-樹径	ふた	仕上天端から設計GLまでの高さ(mm)	設計GLから管底までの高さ(mm)	備考
1	小口径 ϕ m ⁺ -樹	90L -100-150	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋	Ⓒ	GL±0	GL-300
2	小口径 ϕ m ⁺ -樹	90Y -100-150	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋	Ⓒ	GL±0	GL-310
3	小口径 ϕ m ⁺ -樹	90YS -100-150	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋	Ⓒ	GL±0	GL-320
4	小口径 ϕ m ⁺ -樹	90Y -100-150	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋	Ⓒ	GL±0	GL-405
5	小口径 ϕ m ⁺ -樹	90YS -100-150	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋	Ⓒ	GL±0	GL-410
6	小口径 ϕ m ⁺ -樹	90YS -100-150	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋	Ⓒ	GL±0	GL-440
7	小口径 ϕ m ⁺ -樹	90Y -100-150	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋	Ⓒ	GL±0	GL-490
8	小口径 ϕ m ⁺ -樹	90Y -100-150	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋	Ⓒ	GL±0	GL-680
9	小口径 ϕ m ⁺ -樹	45Y -125-200	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋	Ⓒ	GL-300	GL-1000
10	小口径 ϕ m ⁺ -樹	90L -150-200	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋	Ⓒ	GL-300	GL-1130
公	公共マス(既設)		塩ビ製小口径樹 防護蓋(T-8) 内蓋		GL-300	GL-1200
11	小口径 ϕ m ⁺ -樹	90L -100-150	塩ビ製小口径樹 防護蓋(T-8) 内蓋	Ⓐ	GL±0	GL-300
12	小口径 ϕ m ⁺ -樹	90Y -100-150	塩ビ製小口径樹 防護蓋(T-8) 内蓋	Ⓑ	GL±0	GL-365
13	小口径 ϕ m ⁺ -樹	90YS -100-150	塩ビ製小口径樹 防護蓋(T-8) 内蓋	Ⓑ	GL±0	GL-375
14	小口径 ϕ m ⁺ -樹	90YS -100-150	塩ビ製小口径樹 防護蓋(T-8) 内蓋	Ⓑ	GL±0	GL-420
15	小口径 ϕ m ⁺ -樹	DR -100-150	塩ビ製小口径樹 防護蓋(T-8) 内蓋	Ⓑ	GL±0	GL-510
16	トラップ樹	250 ϕ	塩ビ製ため樹 塩ビ製蓋		GL±0	GL-300
17	トラップ樹	250 ϕ	塩ビ製ため樹 塩ビ製蓋		GL±0	GL-300
A	小口径 ϕ m ⁺ -樹	90L -100-150	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋	Ⓐ	GL±0	GL-250
B	小口径 ϕ m ⁺ -樹	90Y -100-150	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋	Ⓐ	GL±0	GL-330
C	小口径 ϕ m ⁺ -樹	W45LS -100-150	塩ビ製小口径樹 塩ビ製蓋	Ⓐ	GL±0	GL-340
D	小口径 ϕ m ⁺ -樹	ST -100-150	塩ビ製小口径樹 防護蓋(T-8) 内蓋	Ⓑ	GL±0	GL-560
E	小口径 ϕ m ⁺ -樹	ST -100-150	塩ビ製小口径樹 防護蓋(T-8) 内蓋	Ⓑ	GL±0	GL-780



縮尺率 A-1: 100%
A-2: 71%
A-3: 50%

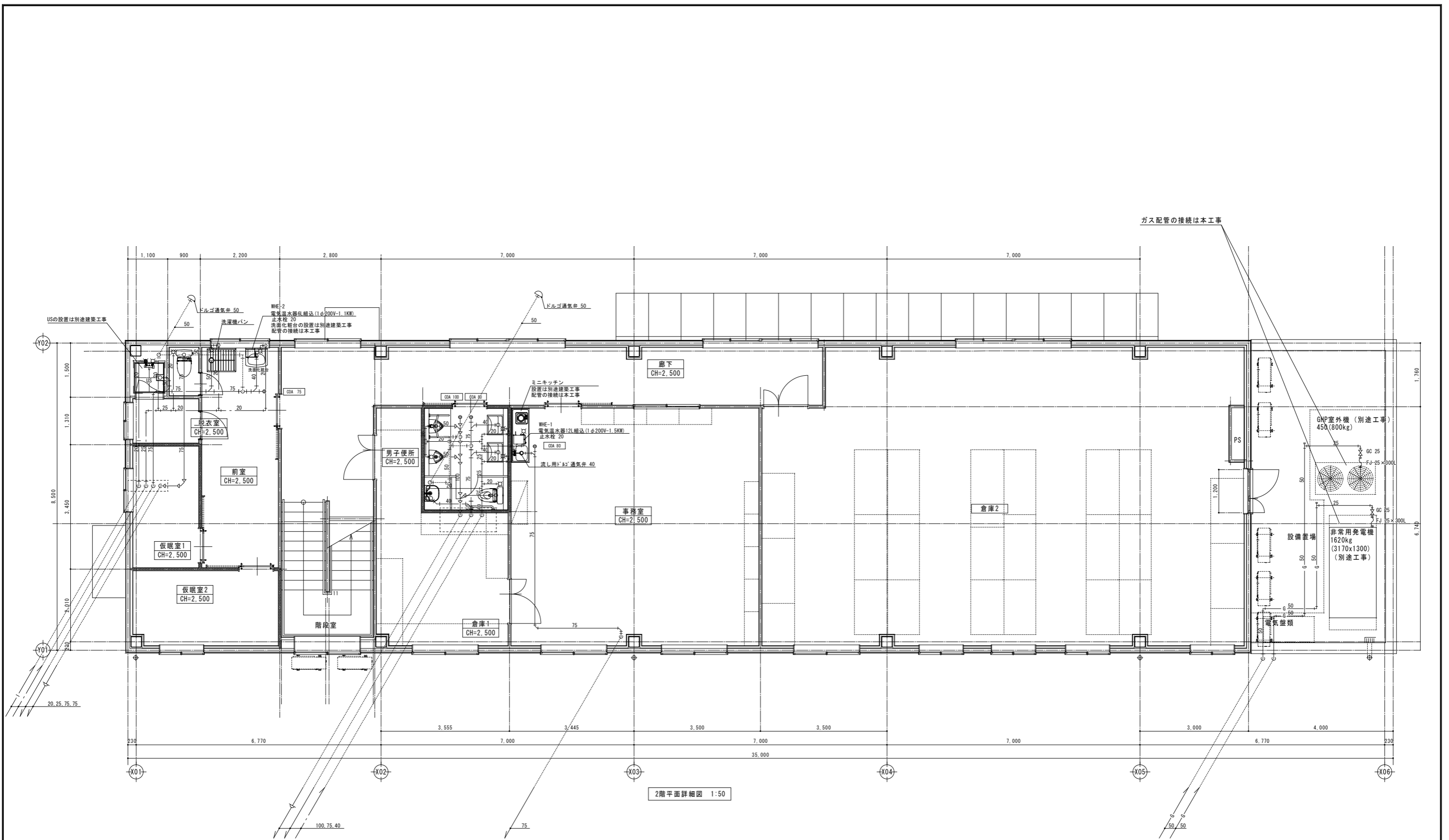
訂正 月 日		原設計株式会社 〒720-0805 福山市 御門町一丁目12番15号 TEL 084-922-3213 FAX 084-922-3214	専任設計-建築士 第 号 専任設計-建築士 第 号	担当 - 作図	設計年月 2026年5月 変更年月		工事名称 (仮称) 福山地区消防組合消防局訓練場整備給排水衛生ガス設備工事 図面名称 排水配管勾配図・樹リスト	区 分 給排水衛生(M) 図面番号 M-05
縮尺								

凡例			
①	送水口(双口)	100 x 65 x 65 (自立型ステンレス付)	1
②	採水口(双口)	100 x 65 x 65 (自立型ステンレス付)	1



1階平面詳細図 1:50

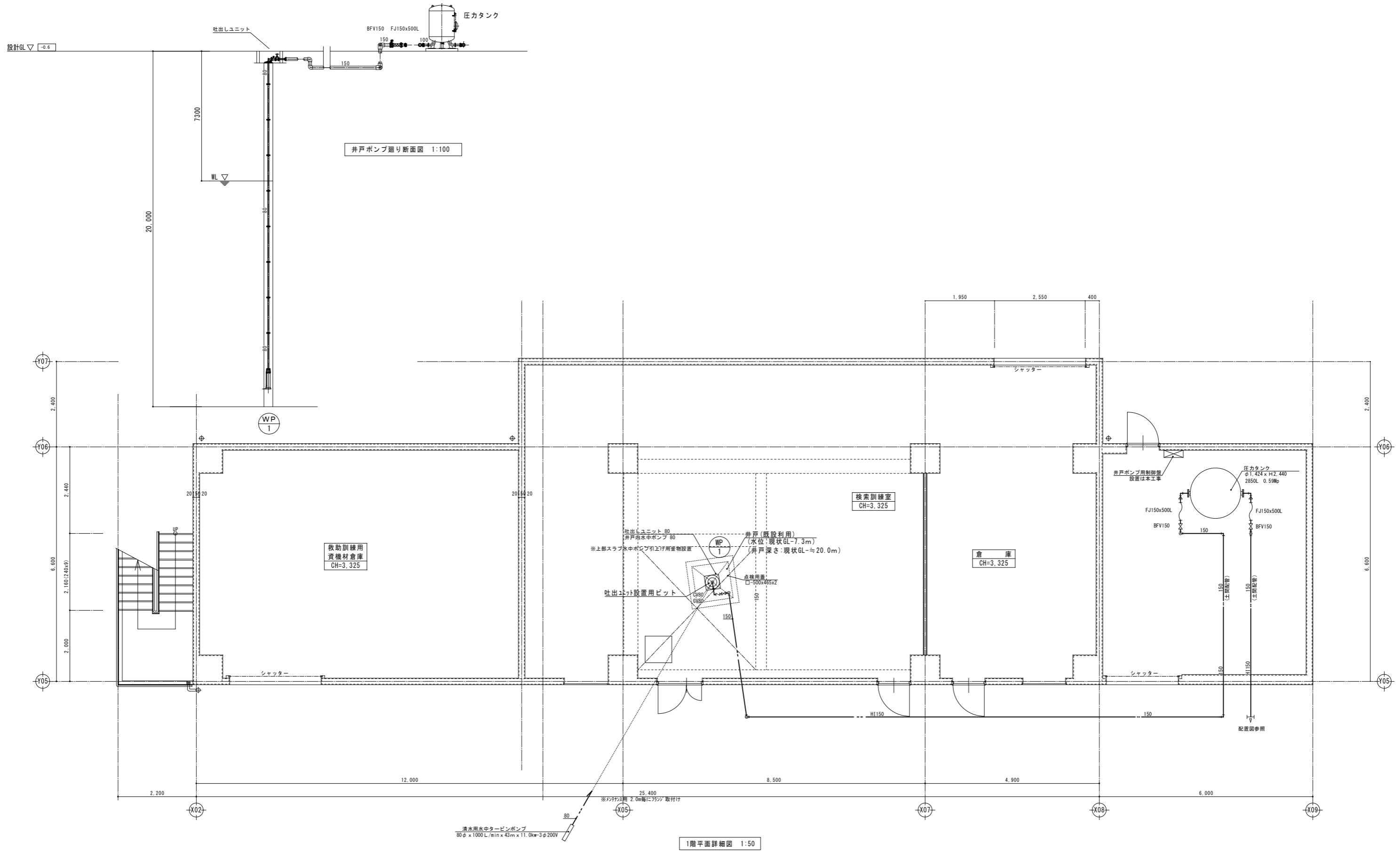
訂正	月日	 原設計株式会社 〒720-0805 福山市御門町一丁目12番15号 TEL 084-922-3213 FAX 084-922-3214 一般建築士事務所広島県知事登録第 22 (1) 0409 号 一級建築士 甲斐 宣行	構造設計-一級建築士 第 号 電気設計-一級建築士 第 号	担当 - 作図 -	設計年月 2026年5月 変更年月 -	 福山市建設局建築部設備課 工事名称 (仮称) 福山地区消防組合消防局訓練場整備給排水衛生ガス設備工事 図面名称 管理棟 1階平面図	区分 給排水衛生(M) 図面番号 M-07
縮尺率	A-1: 100% A-2: 71% A-3: 50%		縮尺	1:50			



2階平面詳細図 1:50

訂正	月	日	 原 設計 株式会社 〒720-0805 福山市御門町一丁目12番15号 TEL 084-922-3213 FAX 084-922-3214	構造設計-建築士 第 号 建築設計-建築士 第 号	担当 - 作図	設計年月 2024年5月 変更年月	 福山市建設局建築部設備課	工事名称 (仮称) 福山地区消防組合消防局訓練場整備給排水衛生ガス設備工事 図面名称 管理棟 2階平面図	縮尺 1:50	区分 給排水衛生(M)
										図面番号 M-08

縮尺率
 A-1: 100%
 A-2: 71%
 A-3: 50%



縮尺率
A-1: 100%
A-2: 71%
A-3: 50%

訂正	月日

原設計株式会社

〒720-0805 福山市御門町一丁目12番15号
TEL 084-922-3213
FAX 084-922-3214

一級建築士事務所
登録番号 第293830号
甲斐 宣行

担当	設計年月
	2026年5月

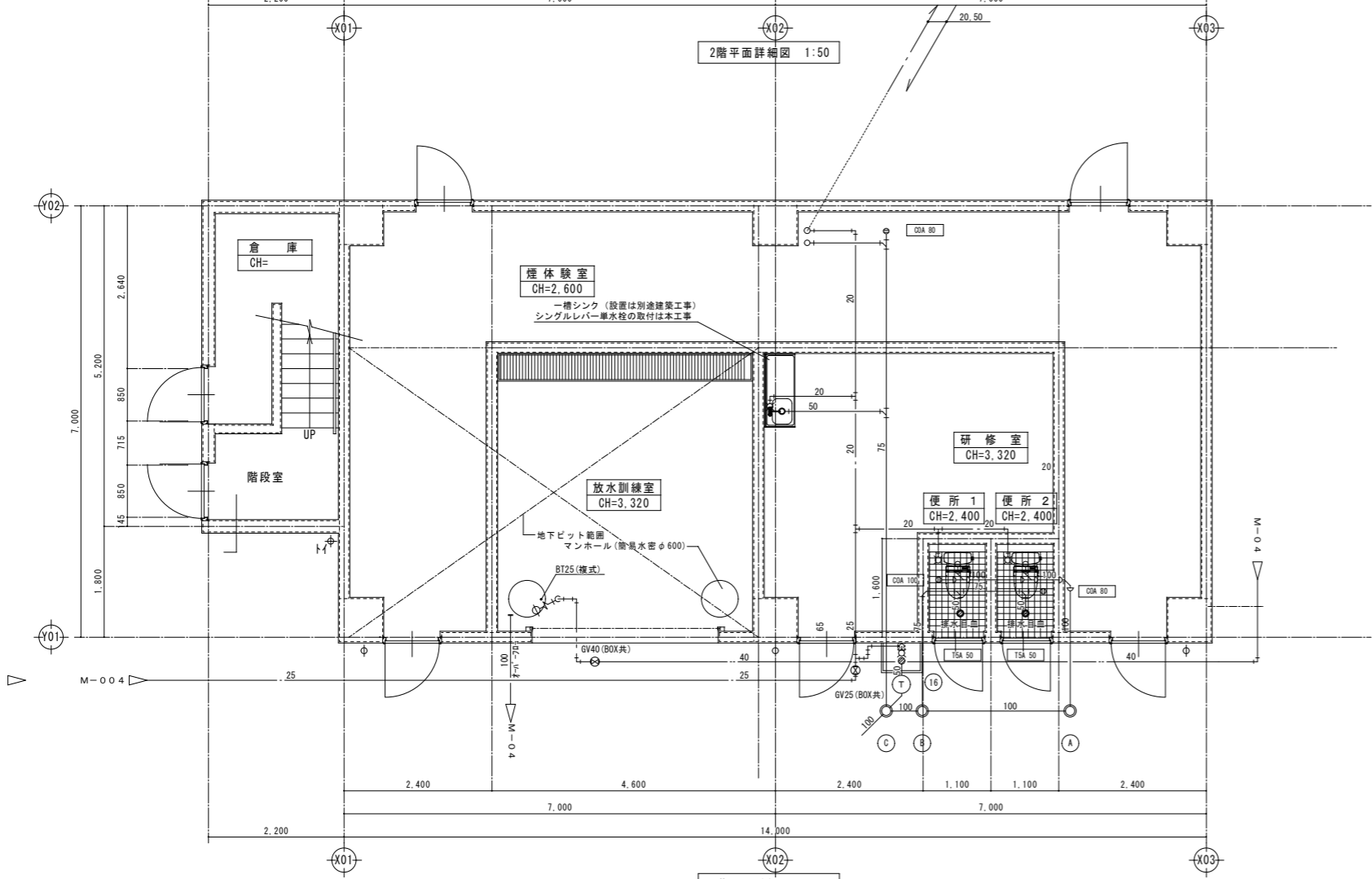
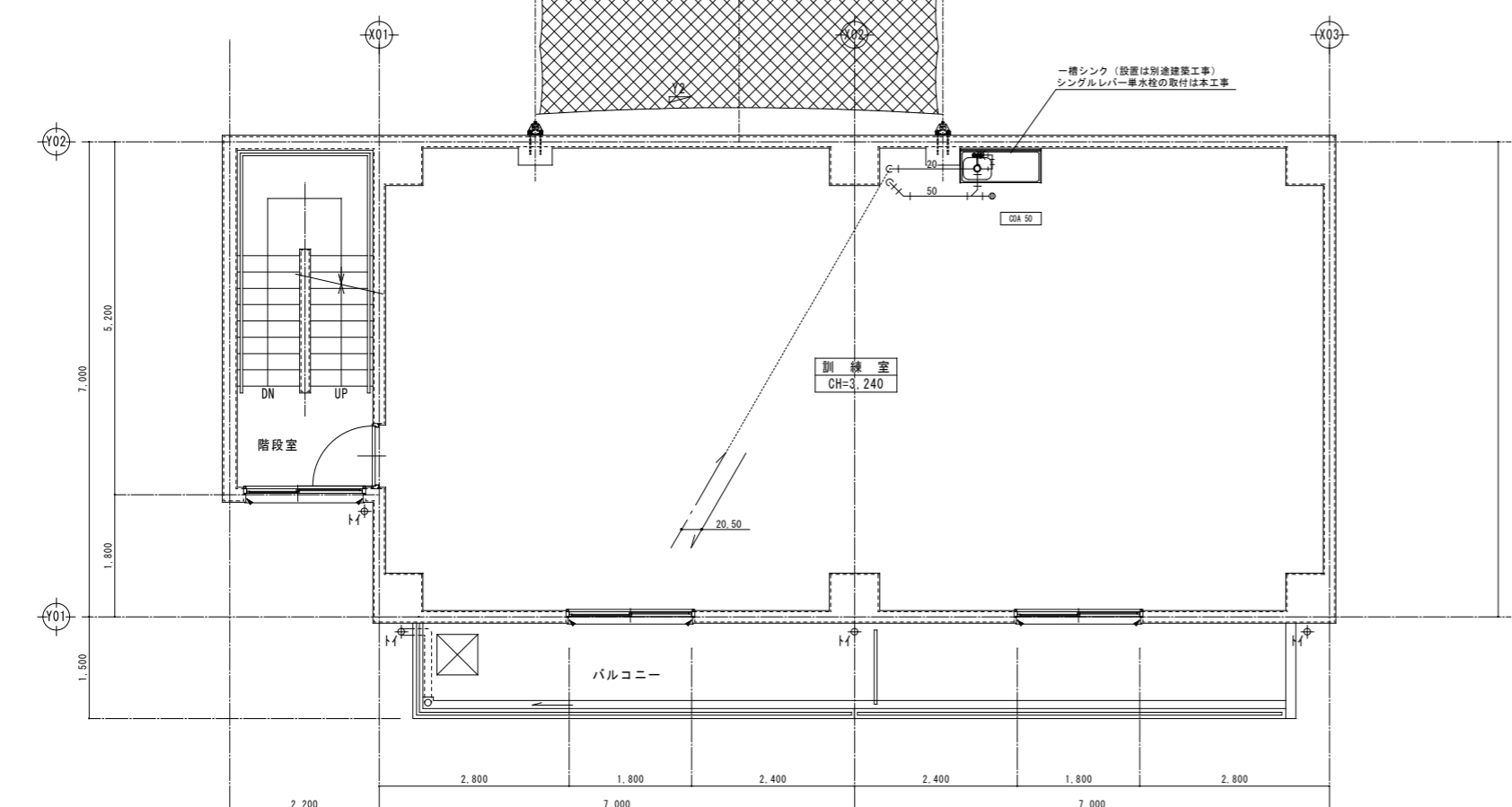
福山市建設局建築部設備課

工事名称
(仮称) 福山地区消防組合消防局訓練場整備給排水衛生ガス設備工事

図面名称
訓練棟B 1階平面図

縮尺
1:50

区分	給排水衛生(M)
図面番号	M-10



縮尺率	A-1: 100%
	A-2: 71%
	A-3: 50%

訂正	月日	

原設計株式会社
 〒720-0805 福山市御門町一丁目12番15号 一般建築士事務所所在地 鳥取県知事登録第 22 (1) 0409 号
 TEL 084-922-3213 一級建築士 甲斐 宣行
 FAX 084-922-3214 第293830号

担当	設計年月	2026年5月
作図	変更年月	

福山市建設局建築部設備課

工事名称	(仮称) 福山地区消防組合消防局訓練場整備給排水衛生ガス設備工事
図面名称	訓練棟 C 1・2階平面図

区分	給排水衛生 (M)
図面番号	M-11

縮尺 1:50

参考数量書

§ 工事名称 (仮称) 福山地区消防組合消防局訓練場整備
給排水衛生ガス設備工事

§ 工事場所 福山市北本庄五丁目地内

特記事項

- 1 この数量書は、福山市建設工事請負契約約款 1 条に定める「設計図書」ではなく参考数量です。従って、契約後の変更等を含意するものではありません。
- 2 数量の算出は次の基準によっています。

※ 「建築数量積算基準・同解説」 (建築工事積算研究会制定)

※ 「公共建築設備数量積算基準・同解説」 (国土交通省大臣官房官庁営繕部監修)

設 計 書

工事名称 (仮称) 福山地区消防組合消防局訓練場整備給排水衛生ガス設備工事

工事場所 福山市北本庄五丁目地内

- 【工事概要】
- ・衛生器具設備工事
 - ・給水設備工事
 - ・排水設備工事
 - ・給湯設備工事
 - ・液化石油ガス設備工事
 - ・井水設備工事

訓練棟A		消火設備				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
消火・配管用 炭素鋼鋼管(白)	ねじ接合 屋内一般 65A	2	m			
消火・塩ビ 被覆鋼管 (SGP-VS)	ねじ接合 地中配管 100A	7	m			
消火・配管用 炭素鋼鋼管(白)	ねじ接合 屋内一般 100A	14	m			
給水・耐衝撃性 ポリ塩ビ管(HIVP)	屋内一般 40A	1	m			
排水・硬質ポリ 塩化ビニル管 (VP)	地中配管 75A	4	m			
排水・硬質ポリ 塩化ビニル管 (VP)	屋内一般 75A	1	m			
排水・硬質ポリ 塩化ビニル管 (VP)	地中配管 100A	2	m			
排水・硬質ポリ 塩化ビニル管 (VP)	屋内一般 100A	29	m			
配管用防虫網	80A	1	個			
ホールタップ	25A	1	個			
ルキプル継手	VP100用	6	か所			
送水口	露出形 ねじ式 65A	1	個			
採水口	スクド形 双口 100A	1	個			
放水口格納箱	HB-12A	1	組			
放水口		1	個			
送水管用バルブユ ニット	100A 1・2次側排水弁付き 埋設	1	組			
ライング 逆止弁	10K(ワンツ) 100A	1	個			
雑排水管刈り費		10	%			
計						

管理棟		衛生器具設備				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
洋風便器	CFS498BK、TCF5831AU、YH702	7	組			
小便器	UFS900R	5	組			
多機能トイレ ^パ ック	XPDA5RS7111	1	組			
壁掛洗面器	LSA-135AN	6	組			
掃除用流し	マルチンク SK500	2	組			
洗濯 ^パ ン	PWP800N2W 排水トラップ TW11R	2	組			
洗濯水栓	TW11R	2	組			
エリットシャワー	接続のみ	5	か所			
ミニキッチン	接続のみ	1	か所			
洗面化粧台	接続・止水栓20A取付け	2	か所			
単水栓	T200SNR13	1	個			
水栓柱	SUS製	1	個			
ガード ^パ ン	樹脂製	1	個			
計						

管理棟		給水設備		屋内		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
給水・塩ビライニング鋼管 (SGP-VD)	ねじ接合 屋内一般 20A	39	m			
給水・塩ビライニング鋼管 (SGP-VD)	ねじ接合 屋内一般 25A	15	m			
給水・塩ビライニング鋼管 (SGP-VD)	ねじ接合 屋内一般 40A	18	m			
給水・塩ビライニング鋼管 (SGP-VB)	ねじ接合 機械室・便所 20A	33	m			
給水・塩ビライニング鋼管 (SGP-VB)	ねじ接合 機械室・便所 25A	8	m			
給水・塩ビライニング鋼管 (SGP-VB)	ねじ接合 機械室・便所 40A	5	m			
給水・塩ビライニング鋼管 (SGP-VB)	ねじ接合 屋内一般 20A	3	m			
給水管 保温	グラスウール 天井内,パイプシャフト内 アルミガラスウール 20A	33	m			
給水管 保温	グラスウール 天井内,パイプシャフト内 アルミガラスウール 25A	8	m			
給水管 保温	グラスウール 天井内,パイプシャフト内 アルミガラスウール 40A	5	m			
給水管 保温	ポリスチレン 屋外露出,浴室 ステルス鋼板 20A	3	m			
ホール弁 (管端防食コブ)	10K(ねじ・給水用) 20A	3	個			
ルキシブルジョイント	ステンス 20A	3	個			
給水管取り付け費		10	%			
計						

管理棟		排水設備		屋内		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	機械室・便所 40A	13	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	機械室・便所 50A	22	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	機械室・便所 75A	66	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	機械室・便所 100A	31	m			
通気・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	機械室・便所 50A	17	m			
通気・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	機械室・便所 75A	11	m			
排水管 保温	グラスコール 天井内,ハイシャフト内 アルミガラス 40A	3	m			
排水管 保温	グラスコール 天井内,ハイシャフト内 アルミガラス 50A	4	m			
排水管 保温	グラスコール 天井内,ハイシャフト内 アルミガラス 80A	33	m			
排水管 保温	グラスコール 天井内,ハイシャフト内 アルミガラス 100A	10	m			
通気金物	ドブルコ 50A	3	個			
通気金物	ドブルコ 75A	1	個			
通気金物	40A 流し用	1	個			
床上掃除口 (非防水形)	COA 50A	1	個			
床上掃除口	COA 75A	3	個			
床上掃除口 (非防水形)	COA 80A	5	個			
床上掃除口 (非防水形)	COA 100A	5	個			
汚水管刈-フ 費		10	%			
通気管刈-フ 費		10	%			
計						

管理棟		ガス設備		液化石油ガス設備		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ﾌﾞﾙｯｸ・消火・排水ホﾞﾘﾌﾟﾝ被覆鋼管	地中配管 50A	67	m			
ﾌﾞﾙｯｸ・消火・排水ホﾞﾘﾌﾟﾝ被覆鋼管	地中配管 40A	1	m			
ﾌﾞﾙｯｸ・消火・排水ホﾞﾘﾌﾟﾝ被覆鋼管	地中配管 20A	3	m			
ﾌﾞﾙｯｸ・配管用炭素鋼鋼管(白)	ねじ接合 屋内一般 50A	29	m			
ﾌﾞﾙｯｸ・配管用炭素鋼鋼管(白)	ねじ接合 屋内一般 25A	4	m			
ﾌﾞﾙｯｸ・配管用炭素鋼鋼管(白)	ねじ接合 屋内一般 20A	6	m			
配管用炭素鋼鋼管(白管)塗装	露出 50A	29	m			
配管用炭素鋼鋼管(白管)塗装	露出 25A	4	m			
配管用炭素鋼鋼管(白管)塗装	露出 20A	6	m			
ガスソｯｸ	ねじガス栓 20A	3	個			
ガスソｯｸ	ねじガス栓 25A	2	個			
ﾙｷﾞﾝｸﾞ ｼﾞｮｲﾝﾄ	ｽﾃﾝﾚｽ 20A	3	個			
ﾙｷﾞﾝｸﾞ ｼﾞｮｲﾝﾄ	ｽﾃﾝﾚｽ 25A	2	個			
ガス貯蔵設備		1	式			別紙 00-0007
計						

敷地		給水設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
給水・耐衝撃性ホリ塩ビ管(HIVP)	地中配管 20A	30	m			
給水・耐衝撃性ホリ塩ビ管(HIVP)	地中配管 25A	61	m			
給水・耐衝撃性ホリ塩ビ管(HIVP)	地中配管 40A	13	m			
給水・耐衝撃性ホリ塩ビ管(HIVP)	地中配管 50A	49	m			
ホ-ルタップ	25A	1	個			
青銅仕切弁	10K(ねじ) 25A	5	個			
青銅仕切弁	10K(ねじ) 40A	5	個			
弁榘	機械ハックル0.45m3 VC-P(550H)	5	組			
弁榘	機械ハックル0.45m3 VC-1(550H)	5	組			
散水栓 13A	ホ-ス接続・カップリング共用水栓 SUS製 ホ-ス穴付 扉文字あり 250x150x150H(参考寸法)	1	組			
散水栓 25A	ホ-ス接続・カップリング共用水栓 SUS製 ホ-ス穴付 扉文字あり 250x150x150H(参考寸法)	1	組			
地中埋設標	コンクリート製	6	個			
地中埋設標	鉄製	9	個			
土工事		1	式			別紙 00-0008
給水引込工事		1	式			別紙 00-0010
給水装置工事手数料	口径50mm以下	1	件			
計						

敷地		排水設備			屋外	
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水・硬質ホリ塩化ビニル管(VP)	地中配管 100A	59	m			
排水・硬質ホリ塩化ビニル管(VP)	地中配管 125A	13	m			
排水・硬質ホリ塩化ビニル管(VP)	地中配管 150A	14	m			
プラスチック樹	樹径150 最大排水管径100 90L、45L 塩ビふた付 ~ 500	2	組			
プラスチック樹	樹径150 最大排水管径100 90Y、45Y、45YS 塩ビふた付 ~ 500	7	組			
プラスチック樹	樹径150 最大排水管径100 90Y、45Y、45YS 塩ビふた付 501 ~ 800	1	組			
プラスチック樹	樹径200 最大排水管径125 90Y、45Y、45YS 塩ビふた付 501 ~ 800	1	組			
プラスチック樹	樹径200 最大排水管径150 90L、45L 塩ビふた付 801 ~ 1200	1	組			
プラスチック樹	樹径150 最大排水管径100 WLS 塩ビふた付 ~ 500	1	組			
プラスチック樹 (鋳鉄製防護ふた)	樹径150 最大排水管径100 90L、45L ~ 500 T- 8 蝶番ロック式	1	組			
プラスチック樹 (鋳鉄製防護ふた)	樹径150 最大排水管径100 90Y、45Y、45YS ~ 500 T- 8 蝶番ロック式	3	組			
プラスチック樹 (鋳鉄製防護ふた)	樹径150 最大排水管径100 ST 501 ~ 800 T- 8 蝶番ロック式	2	組			
プラスチック樹 (鋳鉄製防護ふた)	樹径150 最大排水管径100 DR ~ 500 T- 8 蝶番ロック式	1	組			
塩ビ製ため樹	250	2	個			
土工事		1	式			別紙 00-0009
計						

敷地		井水設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
給水・耐衝撃性ホリ塩ビ管(HIVP)	地中配管 20A	34	m			
給水・耐衝撃性ホリ塩ビ管(HIVP)	地中配管 40A	52	m			
給水・耐衝撃性ホリ塩ビ管(HIVP)	地中配管 75A	11	m			
給水・耐衝撃性ホリ塩ビ管(HIVP)	地中配管 100A	27	m			
給水・耐衝撃性ホリ塩ビ管(HIVP)	地中配管 150A	19	m			
地中埋設標	鉄製	12	個			
ホ-ルタップ	25A	1	個			
散水栓 13A	ホ-ス接続・カップリング共用水栓 SUS製 ホ-ス穴付 扉文字あり 250x150x150H(参考寸法)	2	組			
可鍛鑄鉄及び球状黒鉛鑄鉄仕切弁(MD)	10K(フランジ) 100A(外ねじ)	3	個			
可鍛鑄鉄及び球状黒鉛鑄鉄仕切弁(MD)	10K(フランジ) 150A(外ねじ)	1	個			
青銅仕切弁	10K(ねじ) 20A	1	個			
青銅仕切弁	10K(ねじ) 40A	3	個			
弁榘	機械ハ-ック0.45m3 VC-5(1200H)	4	組			
弁榘	機械ハ-ック0.45m3 VC-P(550H)	1	組			
弁榘	機械ハ-ック0.45m3 VC-1(550H)	3	組			
消火栓	地下式 65A	1	組			
消火栓取付	移設	1	個			
送水口	露出形 ねじ式 65A	1	個			
採水口	ス-ト形 双口 100A	1	個			
消火栓用BOX		2	個			

敷地		給水設備				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
給水引込工事		1	式			別紙 00-0010
VP用サドル分水栓	100×50A	1	個			
分止水栓用ソケット	50用	1	個			
PEP直管	50	35	m			
EF融着継手材	EFソケット・EFソケット他	1	式			
PE押し口付ソフトシール仕切弁	BOX共 50A	2	組			
PE押し口付伸縮継手フランジ	50A	2	組			
逆止弁	BOX共 50A	1	個			
ナイロンスリーブ		5	個			
ロケーティングワイヤー・キャップ		30	m			
明示帯シート		30	m			
メーターボックス	量水器用	1	個			
地中埋設標	コンクリート製	1	個			
(土工事)						
アスファルト撤去・積込	舗装切断・剥ぎ取り含む	2	m ³			
根切り(機械)	バックホウ 0.13m ³ 排出ガス対策型 油圧式加圧型	15	m ³			
埋戻し	小規模土工 バックホウ0.13m ³ A種(山砂の類)	15	m ³			
舗装復旧		4	m ²			
布設工事費		1	式			
建設発生土運搬		15	m ³			

